

組立の目安
30分

T字脚大会議テーブル 基本 組立説明書

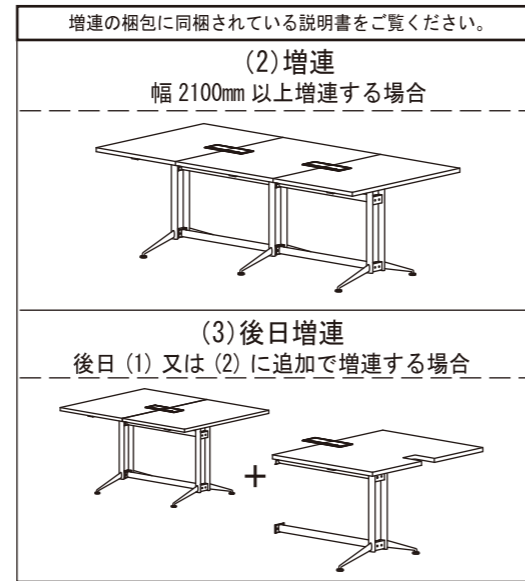
RFTMT-DB2 (NA, WH) -T, RFTMT-DB-L



組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



■組立説明書は(1)～(3)の3種類ございます。下記をご参照頂き、適合する番号の組立説明書をご覧ください。



部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。
不足や不具合があった場合は配送いたしますお電話にて部品名をお伝えください。

①基本部材 天板：RFTMT-DB2 (NA, WH) -T 脚部：RFTMT-DB-L

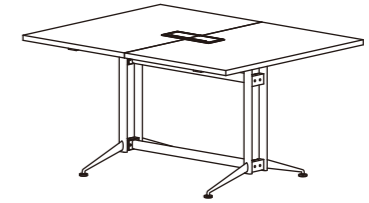
①脚部 × 2 	②左右天板 × 2 <p>表</p>	③パイプ(小) × 2 	④パイプ(大) × 2
⑤配線ボックス × 1 	⑥配線カバー × 1 クッション材 2枚同梱済	⑦連結金具 × 4 	⑧六角穴付きJねじ(大) × 8 (M6 × 35)
⑨六角穴付きJねじ(小) × 16 (M6 × 16) 	⑩十字穴付きトラスねじ × 4 (M6 × 12) 	⑪スパナ × 1 	⑫六角レンチ × 1
			⑬木ダボ × 2

(1) 基本 幅 1300mm の場合

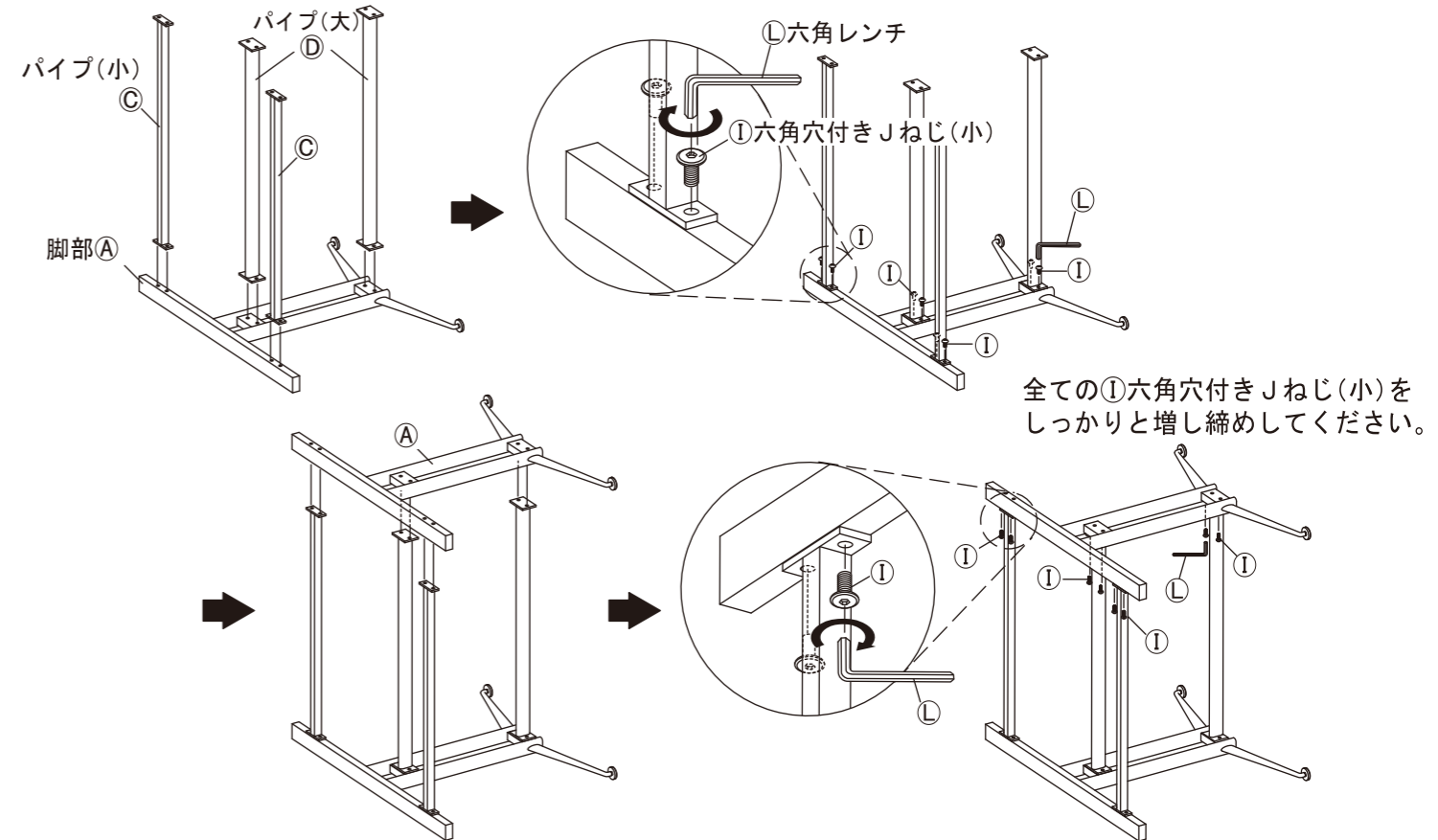
RFTMT-DB (NA, WH) -T, RFTMT-DB-L

部材 ①基本部材を使用します。

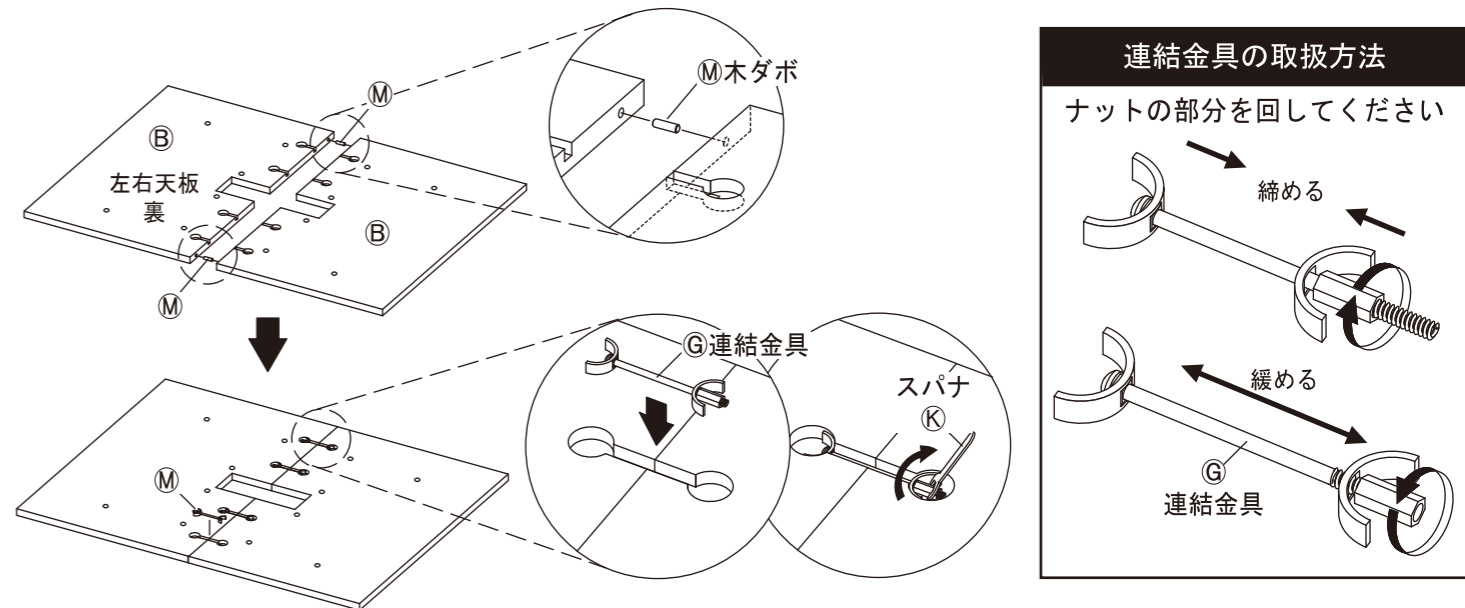
- ▲二人以上で組み立ててください。
- ▲床や壁を傷つけないよう、段ボールまたは布の上で組み立ててください。
- ▲電動ドライバーを使用しないでください。



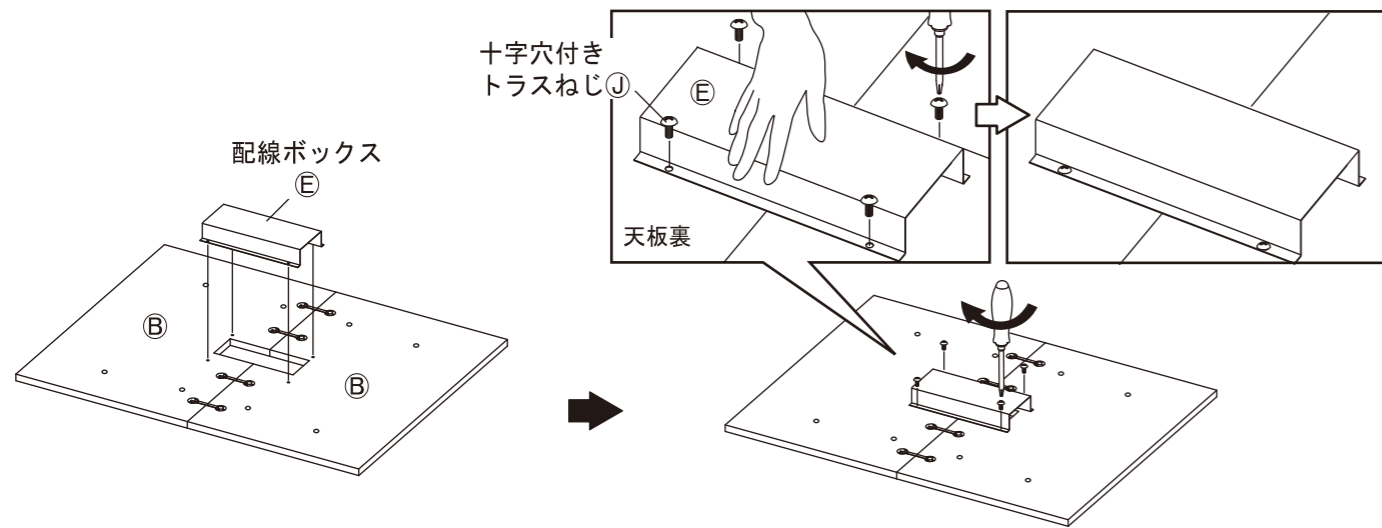
1 脚部を組み立てます。⑬六角レンチを使い、①六角穴付きJねじ(小)で③パイプ(小)と④パイプ(大)を②脚部に取り付けます。その後、同様にして反対側に②脚部を取り付けます。



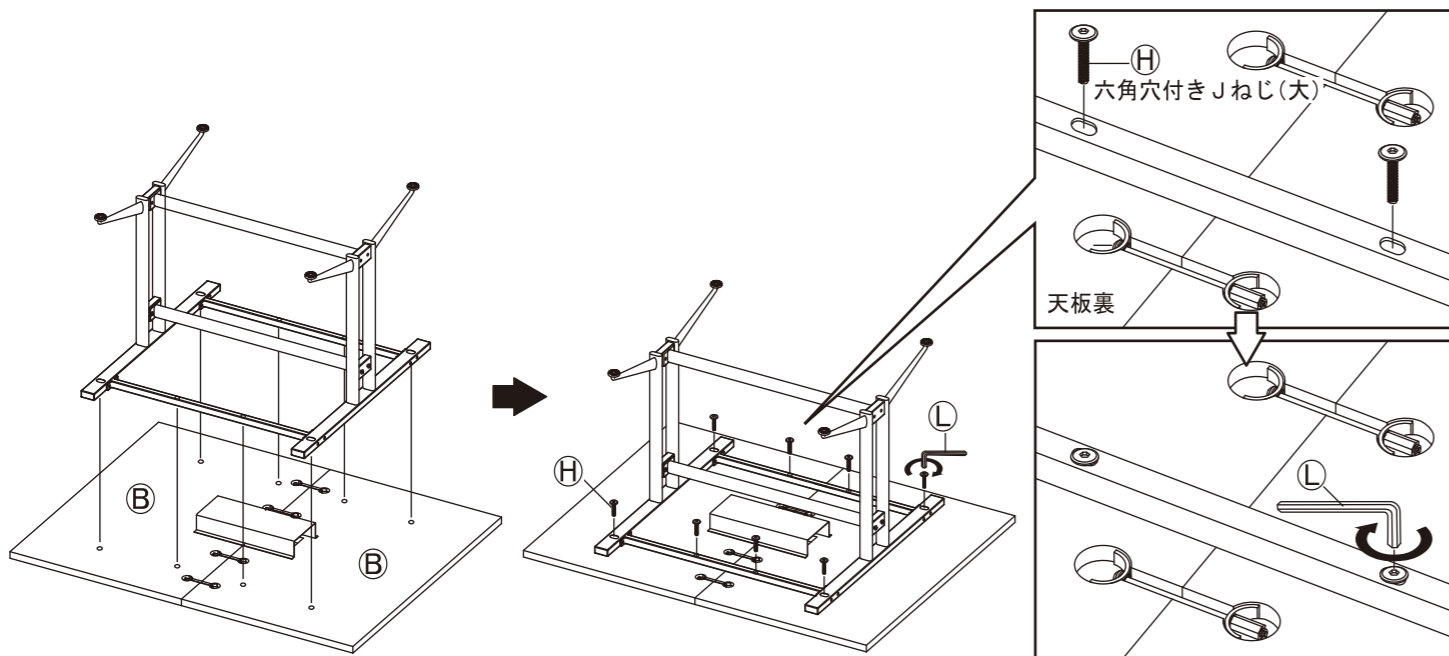
2 ②左右天板を連結します。平らな床に、②左右天板を裏返しに並べ⑬木ダボで連結させてください。その後、②左右天板を⑦連結金具で固定します。下記「連結金具の取扱方法」に従い⑦連結金具を緩めてから天板裏の溝に差し込み、⑪スパナでしっかりと締め付けてください。



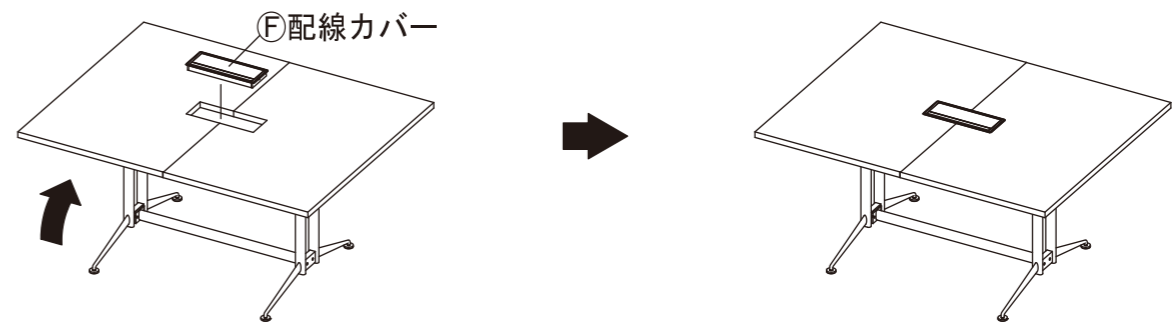
3 2で連結した⑧左右天板に⑨配線ボックスを取り付けます。
プラスドライバーを使い、⑩十字穴付きトラスねじでしっかりと固定してください。



4 2人以上で脚部を逆さまにし、天板との穴位置を合わせてのせます。
⑬六角レンチを使い⑭六角穴付きJねじ(大)で緩めに仮締めしてください。
全ての⑭六角穴付きJねじ(大)を取り付けたら、各部材の間にズレや
すき間がないことを確認し、しっかりと増し締めしてください。

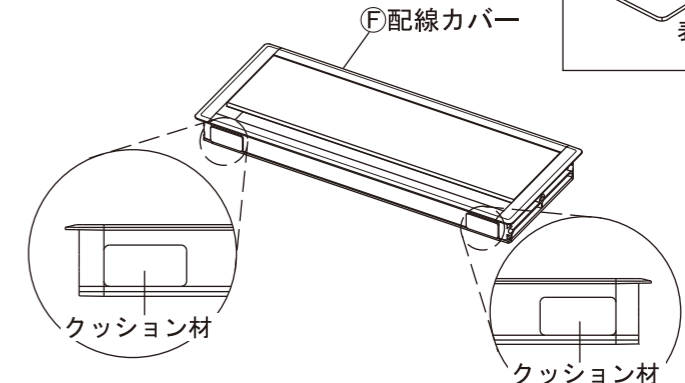
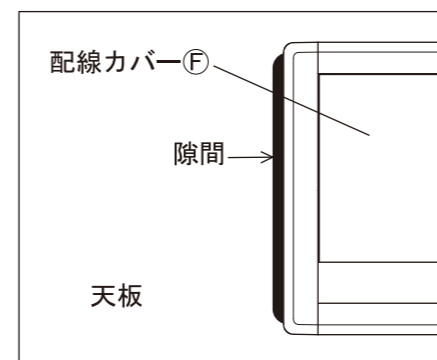


5 4で組んだテーブルを2人以上で慎重に起こし、
⑮配線カバーを取り付けてください。



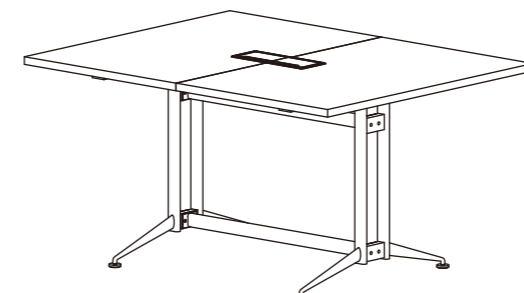
組立上の注意

天板に⑮配線カバーを取り付ける際、短辺に隙間が生じる場合がございます。
隙間が気になる場合は、⑮配線カバーへクッション材を貼り付けてください。
隙間による⑮配線カバーの位置ズレを防止することができます。



クッション材の剥離紙を剥がし、
⑮配線カバーの図の位置に貼り付けてください。

6 傾斜のない平らな場所に設置し、アジャスターを
回して天板が床と水平になるように調節してください。



床に接地していないアジャスター
を回して水平になるように調整し、
がたつかないようにしてください。



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりにしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承頂きますようお願いいたします。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き取り、そのあと乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



<品質表示>

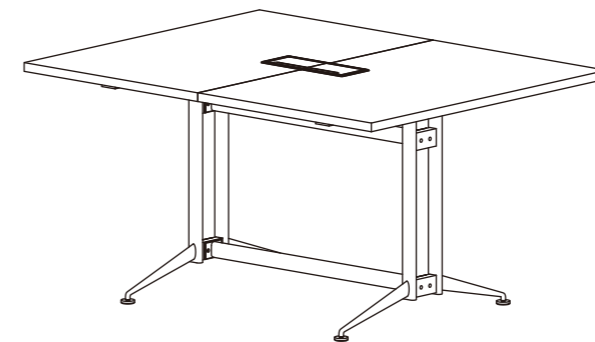
外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
・基本 RFTMT-DB (2) (NA, WH)-T (L)	1300	1000	720
・増連 1台あたり RFTMT-ADDB2 (NA, WH)	基本 +800	1000	720
耐荷重 天板 1枚あたり	約 40kg (均等荷重)		
総耐荷重	約 80kg (均等荷重)		
材質 天板	合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂) 金属(鋼)		
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208			



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身の製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。



チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

- 本体に破損や変色・変形は見当たらないか**
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- 連結金具は正常に締結しているか**
…「連結金具の取扱方法」をご参照ください。
- 全体にガタつきはないか**
…傾斜のない平らな場所に設置し、アジャスターを回して天板と床が水平になるように調節してください。
- 完成図との相違は見当たらないか**
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。
ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く) AM9:00~PM5:00 アール・エフ・ヤマカワ株式会社 お客様相談室		☎0120-204-208 FAX 059-256-5333	
申込番号		品名	T字脚大会議テーブル 基本
商品番号		お買上日	年 月 日
お買上サイト名			